

方小だより  
令和7年度  
校長室

# 笑顔いっぱい



## 明けましておめでとうございます

2026年がスタートしました。皆様、新年、おめでとうございます。15日間の冬休み、どのような年末年始を過ごされましたでしょうか。今年もよろしくお願ひします。

1月8日（木）の始業式では、次のような話をしました。

### ～始業式 校長の話～

2026年、令和8年がスタートしました。新年のごあいさつをしましょう。明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

2年前のお正月は、能登の地震や飛行機事故のニュースがありました。今年は、島根、鳥取で震度5の地震がありましたが、冬休み中、事故やけがなどの報告もなく、今日、みなさんが元気に登校できたことをとてもうれしく思います。また、今朝、正門で立っていると、2学期の終わりより大きな声で、遠くからあいさつができた子が増えました。「おはようございます。」だけではなく、「明けましておめでとうございます。」や「今年もよろしくお願ひします。」とあいさつしてくれた子がいたこともとてもうれしかったです。みんなのあいさつから、今年もがんばるぞという気持ちが伝わってきました。

今日は、「伝統」についての話をします。さて、この冬休み、みなさんは、年末年始、お正月ならでは、日本ならではの経験はできたでしょうか。いくつか聞きますので、静かに手を挙げてください。

- ①年末、大掃除をした人？
- ②年賀状を書いた人？
- ③おもちつきをした人？
- ④年越しそばを食べた人？
- ⑤お正月、おせち料理かお雑煮を食べた人？
- ⑥親戚の人に会って、新年のあいさつをした人？
- ⑦初詣に行った人？



①②③⑥は、1割たらず  
④⑤⑦は、半数近くという感じの  
反応でした。



日本ならではの伝統の行事ですが、時代の移り変わりとともに、だんだんとこういったお正月の行事が経験できなくなっています。みなさんが大人になったころにも、こんな伝統が引き継がれていたらいいのになあと思います。

「伝統」といえば、この方上小学校も150歳の年です。いよいよ2月には、150周年お祝い会を開きます。2学期から4年生以上の150周年お祝い会企画委員のみなさんが、お祝い会の準備を進めてくれています。(ここで、企画委員のみなさんに起立してもらい、紹介をしました。)方上小学校の記念すべき150歳を、2月にみなさんでお祝いをしましょう。感謝の気持ちや、方上の素晴らしさをお祝い会でお家の人口や地域の人に伝えることができるといいですね。そして、みなさん自身が、方上小学校をもっともっと好きになってほしいです。大人になったときにも、方上小学校を大切に思えるようになってほしいです。

最後になりますが、みなさんにひとつ紹介をします。方上小学校の先生方がこんな賞状(見せながら)をいただきました。先生方がみんなのためにがんばっていることで徳島県教育委員会から表彰状をいただいたのです。先生方もがんばりますので、みなさんも、2026年、めあてを決めて努力を続けてほしいと思います。

今年は午(うま)年です。午年の中でも、丙午(ひのえうま)と言われる年です。パワフルなエネルギーをもつ年だそうです。みんなで力を合わせて、さらにパワーアップの年になるようにしましょう。

始業式に続いて、生徒指導担当から、「3学期は、0学期」の話がありました。3学期は、次の学年に向けての準備の期間であり、学年のはじめにたてた自分のめあてを今一度確認して、達成していくようという話でした。

3学期は、150周年お祝いの会もあり、あっという間に過ぎていきそうです。様々な活動や学習を通して、子供たちにとってさらに飛躍の年になると楽しみにしています。



## 3学期初日の様子

3学期初日、どの教室も落ち着いてスタートを切っていました。3学期の給食当番や係活動を決めたり、冬休みの宿題の提出をしたりした後は、早速、3学期の学習に入っていました。冬休みの出来事を絵日記とともに紹介している学年、国語の音読に力が入っている学年、新出漢字を練習している学年、150周年の俳句を作っている学年、集中して初日の学習を進めることができました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生